

冬も元気だ 秋田っ子!

カメラ
Topics

箱ぞりサイコー(泉の冬まつり)



もちつき頑張るぞ!
(雪の壁に屋根を掛けた榎山かまくらの前で)



斜面は格好の遊び場(榎山かまくら・2月11日)



みこし担ぎは気合いダース!
(泉の冬まつり・2月6日)



トナカイさんの角すごいね
(大森山動物園の冬期開園・2月14日)



大森山動物園で



秋田市民俗芸能合同発表会に毎年出演
しています(民俗芸能伝承館で)



30周年を地域のみinnで祝いました

市無形民俗文化財指定三十周年 羽川剣ばやし

伝統
受け継ぐ



下浜羽川地区に伝わる羽川剣ばやし。約430年前、羽川地区を治めていた羽川小太郎義植が大曲城を攻め落とした時、戦勝の宴で自ら剣を振るって舞い、居合わせた人々に扇子を与えて踊らせたのが始まりといわれています。現在は女性が踊り手、男性が囃子方を務めます。2月7日、羽川剣ばやしの市無形民俗文化財指定30周年を記念する祝賀会が羽川公民館で開催されました。「青年会や婦人会など地域一丸で守ってきた伝統をこれからも大切にしていきたいです」と、羽川剣ばやし保存会の大友隆一郎会長。保存会を中心に地域ぐるみで保存活動が行われ、はねかわ保育所、下浜小・中学校でもクラブ活動などに取り入れています。羽川の歴史ある伝統は、その舞のように力強く受け継がれていくことでしょう。



踊り手歴30年以上の大友英子さん(左)と平塚久子さん。「この"しなり"が特徴です」

新型インフルエンザ掲示板

市保健所健康管理課 ☎(883)1179

現在、すべてのかたが新型インフルエンザワクチンを接種することができます。接種回数は、13歳未満のかたは2回、13歳以上のかたは1回です。接種を希望するかたは、広報あきた平成21年11月20号に掲載した医療機関に予約して接種を受けてください。接種費用は1回目
が3千600円、2回目が2千550円です。

ワクチン接種費用を助成します

市では、次のかたへ接種費用の全額、または一部を助成しています。

全額助成(接種費用の支払いはありません)

- ① 生活保護世帯のかた：「医療のしおり」を医療機関へお持ちください。
- ② 市民税非課税世帯のかた：市民税課、土岐支所、西部市民サービスセンター、アルヴェエ駅東サービスセンターなどで発行する「予防接種用住民税(所得・課税)証明書」を医療機関へお持ちください。

一部助成(1回目接種、2回目接種それぞれ千円を助成します。医療機関で接種費用から千円を除いた額をお支払いください)

- ① 妊婦
- ② 基礎疾患があるかた
- ③ 1歳～高校生に相当する年齢のかた
- ④ 1歳未満の子どもの保護者および①～③のかたで身体上の理由により予防接種を受けることができないかたの保護者
- ⑤ 65歳以上のかた

◆一部助成の対象は3月の接種まで

ワクチン接種費用の一部助成は、3月31日(水)までに接種したかたが対象です。

◆実費支払い済みのかたに助成額を返金

全部・一部助成の対象者で、接種費用を既に実費で支払ったかたに助成額を返金します(領収書が必要です)。3月31日(水)までに、市保健所健康管理課へご連絡ください。

「かからない」「うつさない」が肝心です

次のことに心がけましょう。

- 人込みを避ける
- 帰宅後は必ず手洗いうがいをする
- 咳エチケットを守る

咳エチケットとは…



- * くしゃみをするときはティッシュなど口と鼻を覆って、周りの人から1メートル以上離れる
- * 鼻汁や痰を含んだティッシュはフタ付きのごみ箱へ捨てる

* 咳をしている人はマスクを着用する

不安なときは問い合わせましょう

商品に「卵」「乳」「小麦」「えび」「かに」「そば」「落花生」が含まれている場合は必ず表示することになっていますが、表示義務がないアレルギー物質もありますので注意してください。また、原材料として使用していても、製造段階でアレルギー物質が混入してしまうこともあります。アレルギー物質について不安があるときは、商品に書いてある「サービスセンター」「お客様相談室」などに問い合わせましょう。

【食品表示の例】

名称	キャラメル
原材料名	加糖練乳、砂糖、植物油、バター、乳化剤、香料 (原材料の一部に乳、小麦、落花生を含む)

乳が練乳に、小麦と落花生が香料に含まれている場合の表示です。乳は練乳に含まれていることが明らかなので省略されることがあります。

食品表示を見て食物アレルギーを防ごう

市保健所衛生検査課 ☎(883)1181

食物アレルギーとは、特定の食べ物が原因でアレルギー症状が起こることです。じんま疹や湿疹、下痢、おう吐、腹痛、せきなどの症状があります。アナフィラキシー(急激なアレルギー反応)を起こし、重い症状が現れるかたもいます。

アレルギーの原因になる食品を食べない

食物アレルギーを防ぐには、アレルギーの原因となる物質を食べないことが基本です。商品が入っている箱などに書かれている「原材料名」をしっかりと確認し、自分のアレルギーを引き起こすものが含まれている食品は食べないようにしましょう。

